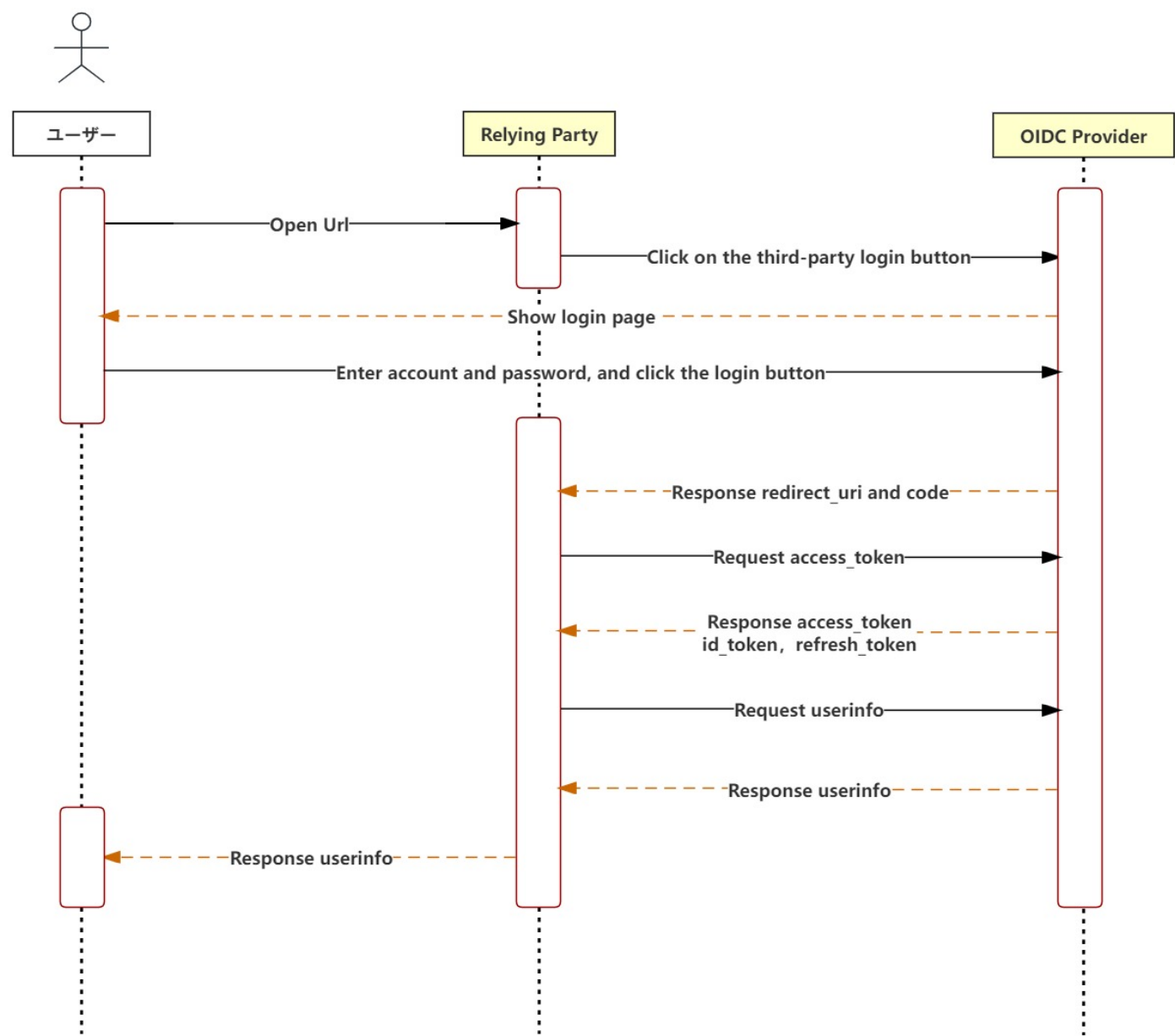


OIDC Provider 图文指南

made by pactera,2023.04.06

1. PC侧



1.1. 端点释义

- ユーザー
End-User(EU)。人類参加者。以下简称EU。

- **Relying Party**

Relying Party(RP),受信任的第三方应用(*OAuth2.0*中的*Client*), 需要*EU*完成鉴权, 并从*OP*处获得*Claim*信息的应用。以下简称*RP*。

- **OIDC Provider**

OIDC Provider(OP), 提供身份认证的服务方, *OAuth2.0*中的*Authorization Server*(授权服务器), 用来提供身份认证服务以及返回*Claim*信息给第三方应用(*Relying Party*)。以下简称*OP*。

1.2 流程

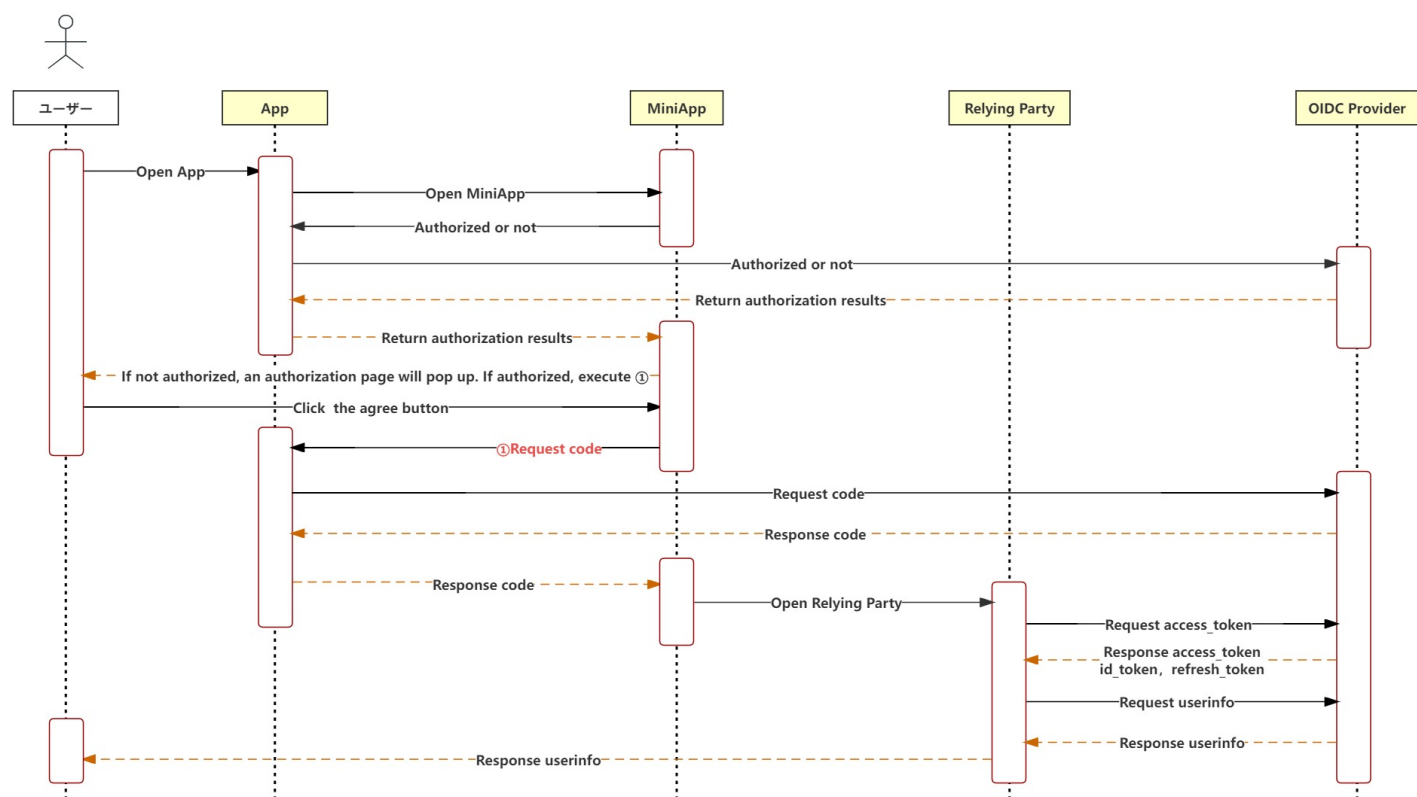
1. EU打开RP第三方登录网页。
2. 点击第三方登录按钮, 跳转到OP登录页面。您需要调用「authorize」api, 参数验证成功后会自动跳转到OP登录页面。详见「[3.1_authorize](#)」。
3. 输入账号密码, 点击登录。
4. 授权成功, 跳转到RP。(status code: 302)

```
redirect_uri?code=xxx&state=xxxx
```

※*redirect_uri*为「[3.1_authorize](#)」传递参数, 请使用 *response?.headers?.path* 接收返回路径。详见「[4.5_302route](#)」。

5. RP利用code获取access_token, refresh_token,id_token。详见「[3.2_token](#)」。
6. RP利用access_token获取用户信息。详见「[3.3_userinfo](#)」。
7. RP展示用户信息。

2. 移动端侧



2.1. 端点释义

- **ユーザー**
End-User(EU)。人類参加者。以下简称*EU*。
- **App**
手机*App*。
- **MiniApp**
*App*搭载的小程序。
- **Relying Party**
Relying Party (RP)，受信任的第三方应用(*OAuth2.0*中的*Client*)，需要*EU*完成鉴权，并从*OP*处获得*Claim*信息的应用。此处在小程序中挂载。以下简称*RP*。
- **OIDC Provider**
OIDC Provider(OP)，提供身份认证的服务方，*OAuth2.0*中的*Authorization Server*(授权服务器)，用来提供身份认证服务以及返回*Claim*信息给第三方应用(*Relying Party*)。以下简称*OP*。

2.2 流程

1. *EU*打开*App*并登录。

- 2. EU点击MiniApp图标，打开MiniApp。调用「isAuthorized」api，如果是初次授权则弹出授权页面（见3.），如果有授权记录则略过（见4.）。详见「3.5_isAuthorized」
- 3. 初次授权则弹出授权页面，EU点击同意按钮。
- 4. MiniApp通过App调用OP的code接口,获取到code。详见「3.6_authcode」
- 5. MiniApp跳转到RP，需传递code以及其他必要参数。
- 6. RP利用code获取到access_token，refresh_token，id_token等。详见「3.2_token」。
- 7. RP利用access_token获取用户信息。详见「3.3_userinfo」。
- 8. RP展示用户信息。

3 接口

3.1 アクセスコード取得（/oidc/authorize）

※ 请使用 GET/POST 传递参数。当使用POST时：

Content-Type: application/x-www-form-urlencoded

请参考（GET）：

http://www.oidc_example.com/oidc/authorize?
client_id=abcde12345&response_type=code&redirect_uri=http%3A%2F%2Fwww.client_example.com%2Find
ex&scope=openid%2520email%2520profile%2520address&nonce=12345&state=abcde&code_challenge=123
45abcdefghijklmnopqrstuvwxyz&code_challenge_method=S256&max_age=12000

パラメータ	タイプ	必須	説明
client_id	String	必須	Client IDの文字列。アプリケーション登録時に発行したClient IDを指定してください。
response_type	String	必須	固定値 code 。
redirect_uri	String	必須	アプリケーション登録時に設定したフルURL（もしくはカスタムURIスキーム）を指定してください。事前に登録されているクライアントのリダイレクト URI 値のひとつに正確に一致している必要があります。 ※GET请求时请进行URI编码。
scope	String	必須	UserInfo APIから取得できる属性情報を指定できます。详见「4.1_scope」。 ※GET请求时请进行URI编码。
state	String	必須	要求と応答の間で維持されるランダム値。
nonce	String	任意	リプレイアタック (opens new window)を防止するための文字列。 この値はレスポンスで返されるIDトークンに含まれます。

パラメータ	タイプ	必須	説明
code_challenge	String	任意	一意のcode_verifierをSHA256で暗号化したうえで、Base64URL形式にエンコードした値です。 详见「4.2_code_challenge」。
code_challenge_method	String	任意	固定値 s256 。（ハッシュ関数SHA256を表します。）code_verifierからcode_challengeを算出する際の暗号化方式を指定します。
max_age	Number	任意	ユーザー認証後に許容される最大経過時間（秒）。max _Mageの場合、返されるID Tokenにはauth _time Claim Value。

正常系示范：（status code: 302 ）
输入账号密码并完成登录操作。

```
http://www.client_example.com/index?code=xz19ssafynqppsnozhq3eob9bvxxjqcw5c&state=abcde
```

パラメータ	説明
code	アクセストークンの取得に使用される認可コード。有効期間は10分です。また、認可コードは1回のみ利用可能です。
state	リクエスト時に指定されたstate値。

异常系示范：（status code: 4xx ）

```
http://www.oidc_example.com/error?error=invalid_request&error_description=パラメータ-%7Bclient_id%2Credirect_uri%2Cresponse_type%7Dは必須です&state=abcde
```

パラメータ	説明
error	エラーコード。 - invalid_request：パラメータは必須です，或者参数的值无效。 - unsupported_response_type：response_typeの値が無効です。 - invalid_scope：scopeの値が無効です。 - unauthorized_client：指定されたclient_idはサポートされていません。
error_description	エラー内容。
state	リクエスト時に指定されたstate値。

3.2 コードよりトークンを取得（/oidc/token）

※ 请使用 POST 传递参数。当使用POST时：

```
Content-Type: application/x-www-form-urlencoded
```

Headers:

请对client_secret进行Base64编码，并在Headers中传递参数。

※ Client IDがクライアントサイド・アプリケーションとして発行された場合は指定する必要はありません。

```
Authorization: Basic czZCaGRSa3F0MzpnWDFmQmF0M2JW
```

Body:

パラメータ	タイプ	必須	説明
client_id	String	必須	Client IDの文字列。
grant_type	String	必須	固定値 <code>authorization_code</code> 。
redirect_uri	String	必須	同意処理後の戻り先であるURLまたはCustom URI Scheme事前に登録されているクライアントのリダイレクト URI 値のひとつに正確に一致している必要があります。 请与请求code时传递的redirect_uri参数保持一致。
code	String	必須	Authorizationエンドポイントで取得した認可コードの文字列を指定してください。
code_verifier	String	必須	半角英数字（a～z、A～Z、0～9）および記号（-._~）からなるランダムな文字列。 建议50文字以下。 ※認可リクエスト時にcode_challengeを指定した場合は必須です。

正常系示范：（status code: 200 ）

```
{
  "access_token": "o1qjtbobs4j68nxwbytrxa80aj3xkut7uklg",
  "refresh_token": "60ubebp35maraih4qgrpfshov0qzdpbdk49",
  "token_type": "Bearer",
  "expires_in": "3600",
  "id_token": "eyJhbGciOiJSUzI1NiIsInR5cCI6IkpXVCIsImtpZCI6Inlya2x3MmdnemwvNjc3ODMwODAyNTkzIn0.eyJhdF9oYXNoIjoIjoiTVRBd01",
  "scope": "openid email profile"
}
```

パラメータ	説明
access_token	APIへアクセスするのに使用します。
refresh_token	Access Tokenを更新するときに使用します。有効期限は4週間です。
token_type	Web APIへアクセスする際にAccess Tokenを適切に用いるために必要な情報を提供します。Bearer Token形式です。固定値 <code>Bearer</code> 。
expires_in	Access Tokenの有効期限を表す秒数です。
id_token	ユーザー 認証情報を含む改ざん検知用の署名付きトークンです。详见「 4.3_id_token 」。
scope	アクセストークンに紐付く許諾されたスコープ，許可サーバーは「スコープ」応答パラメーターを使用して、発行されたアクセストークンのスコープをクライアントに通知します。

異常系示范：（status code: 4xx ）

```
{
  "error": "invalid_grant",
  "error_description": "code無効またはタイムアウト"
}
```

パラメータ	説明
error	エラーコード。 - invalid_request：パラメータは必須です，或者参数的值无效。

パラメータ	説明
	- unsupported_grant_type : grant_typeの値が無効です。 - invalid_grant : codeが無効または期限切れです。 - invalid_client : 指定されたclient_idはサポートされていません、client_secretの値が無効です。
error_description	エラー内容。

3.3 ユーザー情報照会、サードパーティーに取得できるように（/oidc/userinfo）

※ 请使用 GET/POST 传递参数。

请参考（GET）：

http://www.oidc_example.com/oidc/userinfo

Headers:

Access Tokenの文字列を指定してください。（Bearer Token形式）。

Authorization: Bearer 0bta4dzc5om5tcs5mqte5fpcacy5r83n1emj

正常系示范：（status code: 200 ）

```
{
  "sub": "4d4f7fafd2286f8dc7e8d7fffad424f6",
  "name": "太郎",
  "given_name": null,
  "family_name": null,
  "nickname": null,
  "picture": null,
  "birthdate": "1992-01-01",
  "gender": "1",
  "email": "jphxxx@chbank.co.jp",
  "phone_number": "080-6665-xxxx",
  "address": {
    "formatted": "千葉市中央区末広4丁目1-2-xxx",
    "country": null,
    "region": null,
    "locality": null,
    "postal_code": "260-0843"
  }
}
```

パラメータ	説明	対応するscope
sub	ユーザー識別子	openid
name	姓名	profile
given_name	名	profile
family_name	姓	profile
nickname	表示名	profile
picture	プロフィール画像URL	profile

パラメータ	説明	対応するscope
birthdate	生年	profile
gender	性別, 1 : 男性2 : 女性	profile
email	メールアドレス	email
phone_number	電話番号	phone
address	- formatted : 都道府県 + 市区町村 - country : 国コード - region : 都道府県 - locality : 市区町村 - postal_code : 郵便番号	address

異常系示范 : (status code: 4xx)

```
{
  "error": "invalid_token",
  "error_description": "accessToken無効またはタイムアウト"
}
```

パラメータ	説明
error	エラーコード。 - invalid_request : パラメータは必須です, 或者参数的值无效。 - invalid_token : accessTokenが無効または期限切れです。
error_description	エラー内容。

3.4 利用kid取得public_key (/keys/{kid})

※请使用 GET 传递参数。

请参考 :

```
http://www.oidc_example.com/keys/{kid}
```

path参数

パラメータ	タイプ	必須	説明
kid	String	必須	署名検証に用いる公開鍵のKey ID。存放于id_token的header中。

正常系示范 : (status code: 200)

```
{
  "kid": "12345",
  "publicKey": "wwwDQYJKoZIhvcNAQEBBQADSwAwSAJBAlidVddpMZCJVmnE+s7ZvRUWUiPsUBeLD12//q3Lo29G7fHWhMowGH0dN32rFuDhaaE4nh0/C
}
```


パラメータ	説明
kid	ID TokenのHeaderに含まれているKey ID。Signatureを生成したPrivate Keyの対になるPublic Keyを判定するために利用。
publicKey	Signatureを生成したPrivate Keyの対になるPublic Key文字列。

異常系示范：（status code: 4xx ）

```
{
  "error": "invaild_kid",
  "error_description": "公開鍵が取得できませんでした。kidの値をご確認ください。"
}
```

パラメータ	説明
error	エラーコード。 - invaild_kid：公開鍵が取得できませんでした。kidの値をご確認ください。
error_description	エラー内容。

3.5 小程序是否取得用户授权（/auth/isAuthorized）

※ 请使用 GET/POST 传递参数。当使用POST时：

```
Content-Type: application/x-www-form-urlencoded
```

请参考：

```
http://www.oidc_example.com/auth/isAuthorized?userId=00000&miniapp_id=321008553559111111
```

パラメータ	タイプ	必須	説明
userId	String	必須	appのユーザーID。
miniapp_id	String	必須	クライアントID（ mini app id）。

正常系示范：（status code: 200 ）

```
{
  "isAuthorized": true
}
```

パラメータ	説明
isAuthorized	true=承認済み， false=没有授权过。

異常系示范：（status code: 4xx ）

```
{
  "error": "unauthorized_client",
  "error_description": "サポートされていないクライアント"
}
```

パラメータ	説明
error	エラーコード。 - invalid_request : パラメータは必須です, 或者参数的值无效。 - invalid_client : 指定されたclient_idはサポートされていません。
error_description	エラー内容。

3.6 認可コードを取得する (/oidc/authcode)

※ 请使用 GET/POST 传递参数。当使用POST时：

Content-Type: application/x-www-form-urlencoded

请参考（GET）：

http://www.oidc_example.com/oidc/authcode?
userId=00000&client_id=abcde12345&response_type=code&redirect_uri=http%3A%2F%2Fwww.client_exam
ple.com%2Findex&scope=openid%2520email%2520profile%2520address&nonce=12345&state=abcde&code_
challenge=12345abcdefghijk&code_challenge_method=S256&max_age=12000

パラメータ	タイプ	必須	説明
userId	String	必須	appのユーザーID。
client_id	String	必須	クライアントID（ mini app id ）。
response_type	String	必須	固定値 code 。
redirect_uri	String	必須	アプリケーション登録時に設定したフルURL（もしくはカスタムURIスキーム）を指定してください。事前に登録されているクライアントのリダイレクト URI 値のひとつに正確に一致している必要があります。 ※GET请求时请进行URI编码。
scope	String	必須	UserInfo APIから取得できる属性情報を指定できます。详见「4.1_scope」。 ※GET请求时请进行URI编码。
state	String	必須	要求と応答の間で維持されるランダム値。
nonce	String	任意	リプレイアタック (opens new window)を防止するための文字列。 この値はレスポンスで返されるIDトークンに含まれます。
code_challenge	String	任意	一意のcode_verifierをSHA256で暗号化したうえで、Base64URL形式にエンコードした値です。详见「4.2_code_challenge」。
code_challenge_method	String	任意	固定値 s256 。（ハッシュ関数SHA256を表します。） code_verifierからcode_challengeを算出する際の暗号化方式を指定します。
max_age	Number	任意	ユーザー認証後に許容される最大経過時間（秒）。max _Mageの場合、返されるID Tokenにはauth _time Claim Value。

正常系示范：（status code: 200 ）

```
{
  "code": "pnmdm7kl88ily6ghfjxyg3jmu6nfyy4bjpao",
  "state": "abcde"
}
```

パラメータ	説明
code	認可コード。
state	要求と応答の間で維持されるランダム値。

異常系示范：（status code: 4xx ）

```
{
  "error": "unsupported_response_type",
  "error_description": "response_typeの値が無効です",
  "state": "abcde"
}
```

パラメータ	説明
error	エラーコード。 - invalid_request：パラメータは必須です，或者参数的値无效。 - unsupported_response_type：response_typeの値が無効です。 - invalid_scope：scopeの値が無効です。 - unauthorized_client：指定されたclient_idはサポートされていません。
error_description	エラー内容。
state	要求と応答の間で維持されるランダム値。

3.7 トークンの有効期限が切れたあと、refresh tokenでトークンをリフレッシュする（/oidc/token）

※ 请使用 POST 传递参数。当使用POST时：

Content-Type: application/x-www-form-urlencoded

Headers:

请对client_secret进行Base64编码，并在Headers中传递参数。

※ Client IDがクライアントサイド・アプリケーションとして発行された場合は指定する必要はありません。

Authorization: Basic czZCaGRSa3F0MzpnWDFmQmF0M2JW

Body:

パラメータ	タイプ	必須	説明
client_id	String	必須	Client IDの文字列。
grant_type	String	必須	固定値 refresh_token 。
refresh_token	String	必須	トークンエンドポイント（新規発行）より返却されたリフレッシュトークン。

正常系示范：（status code: 200 ）

```
{
  "access_token": "1u8d3kzf003xu96wfg9m5x9l4wia4wgcxhum8",
  "refresh_token": "1kki32g3khz3c60q17dsiuekp0jcevjvlq8ki",
  "token_type": "Bearer",
  "expires_in": "3600",
  "id_token": "1eyJhbGciOiJSUzI1NiIsInR5cCI6ImltpZCI6Inlya2x3MmdnemwxNjc3ODMwODAyNTkzIn0.eyJhdF9oYXNoIjoiTjVBRDd6",
  "scope": "openid email profile"
}
```

パラメータ	説明
access_token	APIへアクセスするのに使用します。
refresh_token	Access Tokenを更新するときに使用します。有効期限は4週間です。
token_type	Web APIへアクセスする際にAccess Tokenを適切に用いるために必要な情報を提供します。Bearer Token形式です。固定値 <code>Bearer</code> 。
expires_in	Access Tokenの有効期限を表す秒数です。
id_token	ユーザー認証情報を含む改ざん検知用の署名付きトークンです。详见「 4.3_id_token 」。
scope	アクセストークンに紐付く許諾されたスコープ，許可サーバーは「スコープ」応答パラメーターを使用して、発行されたアクセストークンのスコープをクライアントに通知します。

異常系示范：（status code: 4xx ）

```
{
  "error": "invalid_grant",
  "error_description": "refresh_tokenが無効または期限切れ"
}
```

パラメータ	説明
error	エラーコード。 - invalid_request：パラメータは必須です，或者参数的値无效。 - unsupported_grant_type：grant_typeの値が無効です。 - invalid_grant：refresh_tokenが無効または期限切れ。 - invalid_client：指定されたclient_idはサポートされていません、client_secretの値が無効です。
error_description	エラー内容。

4. 附录

4.1 scope

scopeパラメータに指定できるスコープは以下のとおりです。複数のスコープを指定するには、URLエンコードされた空白文字（%20）で区切って指定します。

範囲値	説明
openid	(必須) ユーザー識別子を返却します。
profile	姓名・生年・性別を返却します。
email	メールアドレスと確認済みフラグを返却します。
address	ユーザー登録住所情報を返却します。
phone	連絡先番号。

4.2 code_challenge

code_verifierおよびcode_challengeの生成方法は下記をご確認ください。

※コードはJava言語を使用する

```

1  /**
2   * @param code_verifier
3   * @Description: code_challengeの生成
4   * @return: java.lang.String
5   */
6  public String createChallenge(String code_verifier) throws NoSuchAlgorithmException {
7      MessageDigest digest = MessageDigest.getInstance("SHA-256");
8      byte[] encodedhash = digest.digest(code_verifier.getBytes(StandardCharsets.UTF_8));
9      String hexString = bytesToHex(encodedhash);
10     return java.util.Base64.getUrlEncoder().withoutPadding().encodeToString(hexString.getBytes(StandardCharsets.UTF_8));
11 }
12 /**
13  * @param hash
14  * @Description: バイトから16進
15  * @return: java.lang.String
16  */
17 private String bytesToHex(byte[] hash) {
18     StringBuilder hexString = new StringBuilder(2 * hash.length);
19     for (int i = 0; i < hash.length; i++) {
20         String hex = Integer.toHexString(0xff & hash[i]);
21         if (hex.length() == 1) {
22             hexString.append('0');
23         }
24         hexString.append(hex);
25     }
26     return hexString.toString();
27 }

```

4.3 id_token

ID Tokenとはユーザー認証情報を含む改ざん検知用の署名付きTokenであり、JWT（JSON Web Token）フォーマットでエンコードされています。

JWTはピリオド（"."）区切りのHeader、Payload、Signatureから構成されます。

Header

署名のアルゴリズムなどJWTを取り扱うために必要なパラメーターが含まれます。

範囲値	説明
typ	固定値 JWT 。
alg	固定値 RS256 。
kid	Public KeysエンドポイントのPublic Keyのキー名に一致します。 详见「 4.4_public_key 」。

Payload

ユーザー 識別子や認証時刻などユーザーの認証情報のパラメーターが含まれます。

範囲値	説明
iss	ID Tokenの発行元（固定値）。
sub	ユーザー 識別子,openid。
aud	请求时传入的Client ID。
iat	ID Tokenの発行時刻のUNIXタイムスタンプ。
nbf	生效时间。
nonce	RP送信要求時に提供されるランダム文字列。
auth_time	EUが認証を完了した時間。RPがAuthN要求を送信するときにmax _Mageのパラメータを指定するには、このClaimが必要です。
exp	ID Tokenの有効期限のUNIXタイムスタンプ。
at_hash	Access Tokenのハッシュ値。Access TokenをID TokenのSignature生成時と同じハッシュアルゴリズム（SHA256）でハッシュ化し、オクテッドの前部をBase64URLエンコードした文字列。 详见「 4.4_at_hash 」。

Signature

HeaderとPayloadから生成された改ざん防止のための署名です。

Base64URLエンコードされたHeader + "." + Payloadを入力値としてRSA-SHA256で署名した結果をBase64URLエンコードした文字列です。

検証手順

- 取得したJWTをピリオド（"."）で区切りHeader、Payload、Signatureの3つに分割します。
- Headerに含まれるkid値を用いて、Public Keysエンドポイントからkid値（またはキー名）から対になるPublic Keyを取得します。 详见「[3.4_public_key](#)」。
- 验证签名是否正确，参照以下代码：
※コードはJava言語を使用する

```

1  /**
2   * @param idToken
3   * @param publicKey
4   * @Description: Verify signature
5   * @return: boolean
6   */
7  public boolean verify(String idToken, String publicKey) throws Exception {
8      try {
9          Algorithm algorithm = Algorithm.RSA256((RSAPublicKey) generateRsaPublic(publicKey), null);
10         JWTVerifier verifier = com.auth0.jwt.JWT.require(algorithm).withIssuer("固定値, 请与OP确认").build();
11         verifier.verify(idToken);
12         return true;
13     } catch (Exception e) {
14         e.printStackTrace();
15         return true;
16     }
17 }
18 /**
19 * @param key
20 * @Description: Generate a public key
21 * @return: java.security.PublicKey
22 */
23 private PublicKey generateRsaPublic(String key) throws Exception {
24     KeyFactory rsa_fact = KeyFactory.getInstance("RSA");
25     byte[] data = Base64.decode((key.getBytes()));
26     X509EncodedKeySpec spec = new X509EncodedKeySpec(data);
27     return rsa_fact.generatePublic(spec);
28 }

```

- 如果请求传递了nonce参数, 请检查Payload中是否存在nonce, 并检查值是否与传递的相同。
- 请检查Headers中的iss值, 是否与OP提供的值相同。
- 请检查Payload中的aud值, 确认是否当前客户端的client_id。
- Access TokenとID Tokenを同時に発行する場合には、Access TokenをHeaderのalgと同じハッシュアルゴリズム（SHA256）でハッシュ化し、オクテッドの前部をBase64URLエンコードした文字列とPayloadのat_hash値が一致していることを検証します。详见「4.4_at_hash」。
- ID Tokenの有効期限を確認するために、Payloadのexp値が検証時のUNIXタイムスタンプの値よりも大きいことを検証します。

4.4 at_hash

Access Tokenのハッシュ値, Access TokenをID TokenのSignature生成時と同じハッシュアルゴリズム（SHA256）でハッシュ化し、オクテッドの前部をBase64URLエンコードした文字列。

※コードはJava言語を使用する, iss请向OP确认。

```

1  /**
2   * @param accessToken
3   * @Description: use accessToken to create at_hash
4   * @return: java.lang.String
5   */
6  public String createHash(String accessToken) throws Exception {
7      MessageDigest digest = MessageDigest.getInstance("SHA-256");
8      byte[] encodedhash = digest.digest(accessToken.getBytes(StandardCharsets.UTF_8));
9      String hexString = bytesToHex(encodedhash);
10     BigInteger sint = new BigInteger(hexString, 16);
11     //10進2進
12     return java.util.Base64.getUrlEncoder().withoutPadding().encodeToString(sint.toString(2).substring(0, 128))
13 }
14 /**
15  * @param hash
16  * @Description: バイトから16進
17  * @return: java.lang.String
18  */
19 private String bytesToHex(byte[] hash) {
20     StringBuilder hexString = new StringBuilder(2 * hash.length);
21     for (int i = 0; i < hash.length; i++) {
22         String hex = Integer.toHexString(0xff & hash[i]);
23         if (hex.length() == 1) {
24             hexString.append('0');
25         }
26         hexString.append(hex);
27     }
28     return hexString.toString();
29 }

```

4.5 302route

以下代码是axios的示范代码，用来接收OP返回的302地址，请参照。

```

1  request.interceptors.response.use(
2      function (response: AxiosResponse<any>) {
3          return Promise.reject(response.data)
4      },
5      function (error) {
6          if (error.response?.status === 302) {
7              location.href = error.response?.headers?.path
8          } else {
9              return Promise.reject(error.response)
10         }
11     }
12 )

```

The End